

教師用手引き 授業のアイデア

相互評価や意見の交流を効率的に行わせる有効な手立て

1 手立てのねらい

作品の相互評価や意見の交流を行わせる際に、限られた時間の中で、できるだけ多くの生徒が同時に活動でき、目的や場面に応じて作品の貼り替えなどが比較的容易にできる。また、休み時間などの短い時間で設置や撤収ができる。

2 手立て

作品展示板を用いて、教室に提示する。

3 作品展示板とは

比較的、安価で簡単に作成でき、パンフレット・リーフレットなどのように表も裏も見せたいような作品をつり下げて展示できるため、作品の相互評価活動などで有効である。

〔作成に必要なもの〕

- ・ 広用紙 1枚
- ・ 園芸用の支柱（なるべく軽くて、広用紙の横幅くらいの長さのもの） 2本
- ・ 洗濯ばさみ（リング付き） 6個
- ・ ガムテープ（粘着テープ）
- ・ ひも（掛け図のひも程度の強度のあるもの）

〔作成の手順〕

広用紙に2本の園芸用の支柱をガムテープ（粘着テープ）で固定する。このときに2本目は広用紙の中央あたりに固定する。

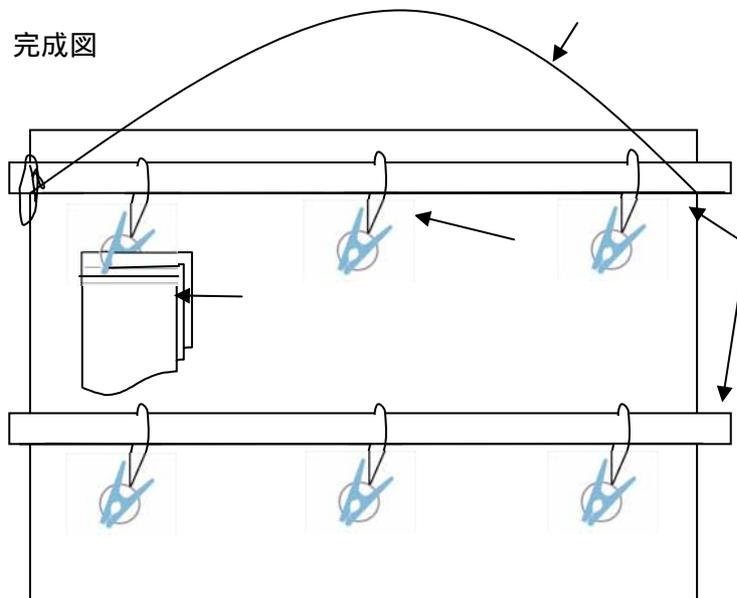
固定した園芸用の支柱に洗濯ばさみのリングを通す。リングはガムテープで広用紙に固定してもよい。

上のほうの支柱の両端にひもをかけて、吊り下げられるようにする。

洗濯ばさみに生徒の作品を一つずつはさむ。

洗濯ばさみの数や間隔は、展示する作品の大きさや数で調整する。
このような展示板をいくつか作っておくと、教室の前方や後方に設置することができる。

完成図



教室で作品を展示している様子